

第559回 理事会議事録

日 時 令和6年1月19日（金）

10：25～11：40

場 所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

一般社団法人静岡県測量設計業協会

第559回 理事会議事録

日時 令和6年1月19日（金） 10:25～11:40

場所 （一社）静岡県測量設計業協会会議室

出席者

（理事）藤山義修、服部剛明、鈴木正明、牧田敏明、亀谷寧一

松井藤雄、竹内豊和、齋 秀之、勝間田賢一、望月良明

（監事）鈴木達美

理事10名が出席し、定款第32条第1項による定足数に達している。

議長 定款第31条第1項の規定により、藤山義修会長が議長となる。

議事経過の概要とその結果

議題1 静岡県の建設20年史への寄稿について

望月事務局長から、建産連依頼の当協会寄稿文の説明があり、理事会は、審議した結果、提出する寄稿文を了承した。

議題2 災害復旧事業に関わる書類等の簡素化について

望月事務局長から、県の簡素化の提案の受け入れについて説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、意見照会は（一社）静岡県コンサルタント協会技術研究部会が取りまとめているので、建コン協に任せることにした。

議題3 創立50周年記念事業について

望月事務局長から、記念事業の案件について個々に説明があり、理事会は、審議及び多数決により、下記のとおり決定した。

- ① 記念ワッペンの枚数と表彰については、ワッペンの枚数を600枚とし、表彰は藤山会長から、応募者に代わり鈴木監事と松井理事に賞状と賞品を手渡した。

- ② 記念品のしおりは、縦に青い帯の入るものとして 200 枚作成することとした。
- ③ 記念贈答品（新茶）は、熨斗の記載文、細い幅のたとう紙の使用、新茶はふかむし白鳳とした。
- ④ 参加者・招待者は、2 名増えて 200 名とした。
- ⑤ 当日配布する記念プログラム（次第）を承認したので、表紙等の図案を池田屋印刷(株)に依頼することとした。
- ⑥ 記念事業のスケジュールは、これに沿って対応して行くこととした。
- ⑦ 案内状は、案内状および封筒、返信用ハガキ 3 種類を提案通り印刷する。
- ⑧ 令和 6 年能登半島地震への支援金については、全測連中部地区協議会の愛知県測協・岐阜県測協の情報を得て対応することとした。
- ⑨ (株)テクノスジャパンの入会申込みは、鈴木東部支部長の報告から令和 6 年 3 月 1 日の入会を前提に、2 月の理事会で審議することとした。
- ⑩ 記念誌グラビア写真は、添付資料を参考に提案してもらうこととした。なお、西部支部は、浜松防潮堤、門島地すべり、佐久間道路の提案があり、中部支部は、服部副会長から近日中に各行政機関のものを届ける発言があった。

議題 4 「測量の日」中部地区連絡協議会実行委員会について（令和 5 年 12 月 11 日）

望月事務局長と竹内理事から、出席した実行委員会の報告があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。

議題 5 災害時の労基法第 33 条の適用範囲について

望月事務局長から、県交通基盤部建設経済局建設業課増田課長代理と静岡労働局労働基準部監督課が意見交換した報告があり、理事会は、これを了承した。また、労基法第 33 条第 1 項等扱った資料も配布された。

議題 6 令和 6 年度会長表彰候補者の推薦依頼について

望月事務局長から会員への依頼文の説明があり、理事会は、これを了承した。

議題 7 全測連会長表彰及び同感謝状贈呈候補者の推薦について

望月事務局長から推薦提出書類の説明があり、理事会は、審議した結果、鈴木達美監事、亀谷寧一理事、望月良明事務局長の 3 名を推薦することとした。

議題 8 国土交通省不動産・建設経済局長感謝状（団体）授与の申請について
望月事務局長から申請書類の説明があり、理事会は、これを了承した。

議題 9 令和 6 年度静岡県・熱海市・伊東市総合防災訓練全体説明会の参加について

望月事務局長から、松井災害対策委員長の出席が報告され、理事会はこれを了承した。

議題 10 島田工業高校の「静岡どぼくらぶ」講座への派遣について（島田土木 2月14日）

望月事務局長から、島田土木事務所の依頼で会員大鐘測量設計㈱の派遣が報告され、理事会は、審議した結果、大鐘測量設計㈱の派遣を了承した。

議題 11 「日本分県パズル」の注意書きについて

望月事務局長から、分県パズルの苦情に対応した注意書きシールを既存のパズルに貼る説明があり、理事会は、審議した結果、これを了承した。なお、今後、日本分県パズルを注文する際には協会名とともに注意書きを記載することとした。

報 告

- 1 中部地方整備局と全測連中地協との要望会について**
出席した鈴木副会長から、報告がなされた。
- 2 令和 5 年度災害復旧事業技術研修会質問の回答及び LIDAR による効率化**
望月事務局長から、質問の回答と効率化の報告がなされた。
- 3 令和 5 年度事業会計監査及び第 5 6 2 回理事会について**
望月事務局長から、開催日程が報告された。
- 4 機関誌「静測協 2024 新年号」の配布について**
望月事務局長から、発送日と経費について説明がなされた。

- 5 全測連経営委員会アンケート調査の提出について
望月事務局長から、会員1割以上の8社の提出があったことが報告された。
- 6 令和5年県庁年始挨拶について
望月事務局長から、1月9日に知事・森副知事への挨拶と関係部局への挨拶とともに機関誌「静測協 2024 新年号」を配布した報告がなされた。
- 7 全測連経営委員会合同部会会議について
望月事務局長から、合同部会会議資料が報告された。
- 8 令和6年度「測量の日」関連行事の「地図教室」について
望月事務局長から、令和6年度用開催案内資料と地図教室開催校の予定について報告された。
- 9 令和6年度土木積算講習会の日程及び時間割について
望月事務局長から、県担当者と調整した次第が報告された。
- 10 全測連中地協会長今村鐘年様の黄綬褒章受章祝賀会の出席について（2月15日）
望月事務局長から、藤山会長の出席が報告された。
- 11 第2回ふじのくに i-Construction 推進支援協議会の出席について（3月12日）
望月事務局長から、4名の参加者が報告された。
- 12 令和6年能登半島地震に関するQ&A（労基法第33条第1項関係 6年1月10日公開）
望月事務局長から、資料の配布が報告された。
- 13 令和6年能登半島地震の被災地域における建設工事等の適正な入札及び契約について他
望月事務局長から、通知が報告された。

14 第2回技術委員会ワーキンググループの開催について

望月事務局長から、令和6年1月31日に開催することが報告された。

○ 行事予定

望月事務局長から、今後の主な行事の報告と令和6年度の予定が配布された。

○ その他

- ・ 国交省の24年度当初案公共事業費微増について
- ・ 県交通基盤部補正予算の入札手続き、県内のICTアドバイザーについて
- ・ 2022年の水害による被害額が本県最多について
- ・ 能登半島地震に関する記事について
- ・ 国土交通大臣の2024年の抱負について
- ・ 令和6年度地籍整備推進調査費補助金の募集開始について
- ・ 全測連会長の新年の挨拶について

以上の7件について、事務局長から報告された。

以上の議事が正確であることを証するため、定款第33条第2項の規程により、出席した会長と監事が記名押印する。

令和6年1月19日

会 長

代表理事 藤 山 義 修 ⑩

監 事 鈴 木 達 美 ⑩